

環境インフォメーション

大切な飼い犬を迷子にさせないために

市では毎年多くの迷い犬を保護していますが、鑑札や狂犬病予防注射済票が付いていなかったり、飼い主から連絡がなかったりして、飼い主のもとへ帰れない犬がいます。

家族の一員である大切なペットを守るため、下記のことに注意しご協力ください。

○迷子にさせないために

- ・首輪が緩んでいないか、鎖が古くなっていないか、定期的に確認しましょう。
- ・鑑札や注射済票を付けましょう。付いていれば保護した時に飼い主が分かります。

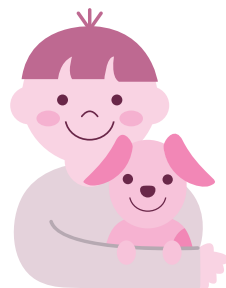
○もし迷子になったら…

- ・すぐに探してください。そのうち戻ってくると考えていませんか？毎日移動して、日を追うごとに離れていってしまいます。また事故にあう可能性も高くなります。
- ・市役所環境課、各総合支所及び茨城県動物指導センターへご連絡ください。保護されていたり、何か情報が届いていたりするかもしれません。

<飼い主のルールとマナー>

犬や猫の飼育に関する苦情相談が増えています。飼い主の努力で、ご近所から愛されるペットにしてあげましょう。

- ・放し飼いは絶対にしないでください。犬の放し飼いは、県条例で禁止されています。
 - ・環境美化に努めましょう。犬や猫の排泄物を、公共の場所や他人の敷地に放置していませんか？排泄物の始末は飼い主の義務です。
- また飼育場所の周辺は清潔にして、悪臭やハエの発生を防ぎましょう。



■問い合わせ■

環境課 環境推進グループ ☎52-1111 (内線123)

各総合支所 市民福祉課

山方 ☎57-2121 美和 ☎58-2111 緒川 ☎56-2111 御前山 ☎55-2111

VOL.10

職員のつぶやき ~職員リレートーク~

東消防署の平根圭将です。配属になってから6カ月が過ぎました。消防学校で学んだこと以上に現場は命に直結することが多く、先輩方の正確かつ迅速な対応を目の当たりにし、少しでも早く一人前の消防士になるため訓練に励んでいます。

近年では、全国的に自然災害が多く見られます。災害が起きた時の行政や医療、消防の連携が大切だと感じています。そのために、日々新しい知識を得る努力をしていきたいと思います。

先月常陸大宮駅伝大会に出場し、沿道の皆さんの暖かい声援を受け、気持ち良く走ることができました。ありがとうございました。応援して下さった皆さんをはじめ、市民の皆さんの安全と生命を守る仕事に就けたことを誇りに思います。



東消防署 平根圭将